

校内研修“おたすけ”シリーズ①

進路保障の理念



島根県教育庁人権同和教育課

この動画の流れ

- 1 はじめに
 - ▷ねらいの確認
- 2 「進路保障」の理念
 - ▷「進路保障」とは？
 - ▷演習
- 3 まとめ
 - ▷「実態と背景に目を向ける」
 - ▷「生きる力」を育む
 - ▷「人権教育の目標」

1 はじめに

○ ねらい

島根がめざす人権教育の柱である「進路保障」について理解を深める。

2 「進路保障」の理念

▷ 「進路保障」とは？

◇進路保障◇

すべての子どもたちの実態とその背景に目を向け、一人一人が将来をたくましく切り拓いていく力、すなわち「生きる力」を育んでいこうという理念です。

2 「進路保障」の理念

▷ ちょっと考えてみましょう

「忘れものをよくする子」がいます。

■ 「また忘れたのか！」頭ごなしに叱る。

→ その子の背景や要因について考えていない。

→ その子の困り感に寄り添えていない。

2 「進路保障」の理念

🎞 2 分間

▷ 演習をしてみましょう

① あなたが関わってきた子どもや保護者の中で、気になった子どもや保護者を1人思い浮かべましょう。

気になる様子、状況をワークシートに書きます。

①の欄に書き込みます。箇条書きでかまいません。

2 「進路保障」の理念

2 分間

▷演習をしてみましょう

- ②そのような様子、状況であった要因や背景について考えましょう。

要因や背景をワークシートに書きます。

②の欄に書き込みます。箇条書きでかまいません。

2 「進路保障」の理念

2 分間

▷演習をしてみましょう

- ③その子どもや保護者の支援のために、どのような取組を行いましたか。

支援のために行った取組をワークシートに書きます。

③の欄に書き込みます。箇条書きでかまいません。

2 「進路保障」の理念

5 分間

▷ 演習をしてみましょう

④ お近くの人と情報交換してみましょう。

記入したワークシートをもとにお近くの人と情報交換しましょう。

3 まとめ

「進路保障」の理念とは

▷ 「実態と背景に目を向ける」

- 気になる子どもや保護者の様子を思い浮かべる。
- その背景を考える。
- どのような支援を行っているのか振り返る。

3 まとめ

「進路保障」の理念とは

組織として
進める

▷ 「生きる力」を育む

- 子どもの学ぶ権利を阻害している要因を取り除くための取組
- 子ども自身が困難を乗り越えていくための意欲や力を育めるような取組

3 まとめ

▷ 人権教育の目標

自分を大切にし、他の人も大切にできる子どもの育成

「進路保障」の
取組を進める

「大切にされた」と
実感する経験の蓄積

「人は大切にされる存在」と体験的に学ぶ